

令和6年度 スポーツ庁
スポーツによる地域活性化・まちづくりコンテンツ創出等総合推進事業
(スポーツツーリズムコンテンツ創出事業)

東京を拠点とした長期滞在型・忍者 (武道×アウトドア)ツーリズムコンテンツ創出

成果報告発表会
＜プレゼンテーション資料＞

令和7年2月28日
株式会社未来づくりカンパニー



1. 取組概要

- 事業の趣旨：本事業は『忍者・忍術』をテーマに、都心の忍者道場や山里での自然体験を融合した「忍者ツーリズム」を展開し実践的で深い体験を提供する。
- 事業の目的：本事業は長期滞在型の忍者ツーリズムを通じて、観光価値を創出し、滞在時間と消費額を増加させ、健康促進や防災スキルの提供を図ることで、地域経済の活性化を目指す。

■ 事業の趣旨

本事業は、スポーツ庁が推進する武道ツーリズムの一環として、ライト層にも親しみやすい「BUDO」コンテンツとして認められている『忍者・忍術』をテーマに展開する。

具体的には、実際の忍者の伝統を受け継ぎ、都心で忍者道場を運営する『武蔵一族』において、忍者修行や都市型の忍者体験を提供する。また、かつての忍者が自然と共生していたライフスタイルにならい、東京の山里にある『養沢野忍庵』で、自然環境を活かした忍者修行や忍術の実践を体験できる機会を設ける。

これにより、都心と山里を組み合わせた「忍者ツーリズム（武道×アウトドア）」を展開し、実践的な忍術の習得を目指す本物志向の参加者に向けた、深みのある体験コンテンツを提供する。

■ 事業の目的

本事業を通じて、忍術の精神性や身体性を学びたい本物志向のターゲット層に向け、高い満足度を提供する長期滞在型の忍者ツーリズムを創出する。これにより、地域資源を活用した魅力的な観光コンテンツを確立し、国内外から選ばれる目的地となることで、地域経済の活性化を図る。また、都市と里山の魅力を「忍者」という視点で再評価し、新たな観光価値を生み出す。

<期待される効果>

期待される効果

・滞在時間と消費額の増加

長期滞在型のパッケージツアーを造成することで、訪問者の滞在時間を延ばし、地域での消費を促進する。

・未活用の地域資源の価値向上

これまであまりインバウンド向けの観光資源として活用されてこなかった山間部の自然を、忍者のコンセプトと融合させ、新たな観光価値を創出する。

・健康促進や防災への応用

忍者修行で学ぶ身体操作や精神統一の技術は、観光コンテンツとしての魅力にとどまらず、地域住民の健康増進や災害時の生存スキルとしても活用できる可能性がある。

1. 取組概要

都心と里山を組み合わせた「忍者ツーリズム（武道×アウトドア）」を展開し、実践的な忍術の習得を目指す本物志向の参加者に向けた、深みのある体験コンテンツを提供。

<事業の趣旨>

本事業は『忍者・忍術』をテーマに、都心の忍者道場や山里での自然体験を融合した「忍者ツーリズム」を展開し実践的で深い体験を提供する。

<事業の目的>

本事業は長期滞在型の忍者ツーリズムを通じて、観光価値を創出し、滞在時間と消費額を増加させ、健康促進や防災スキルの提供を図ることで、地域経済の活性化を目指す。

(1)都心で行う忍者や武術の修行体験

都心では浅草の忍者道場「浅草忍士道場」にて『武蔵一族』による指導の下、忍術や武術の基本的な修行を実施。



(2)里山で行う忍者や武術の実践体験

里山では『養沢野忍庵』の指導の下、自然と向き合って生きてきた忍者に習い、自然の中での実践的な忍者修行や体験を実施。

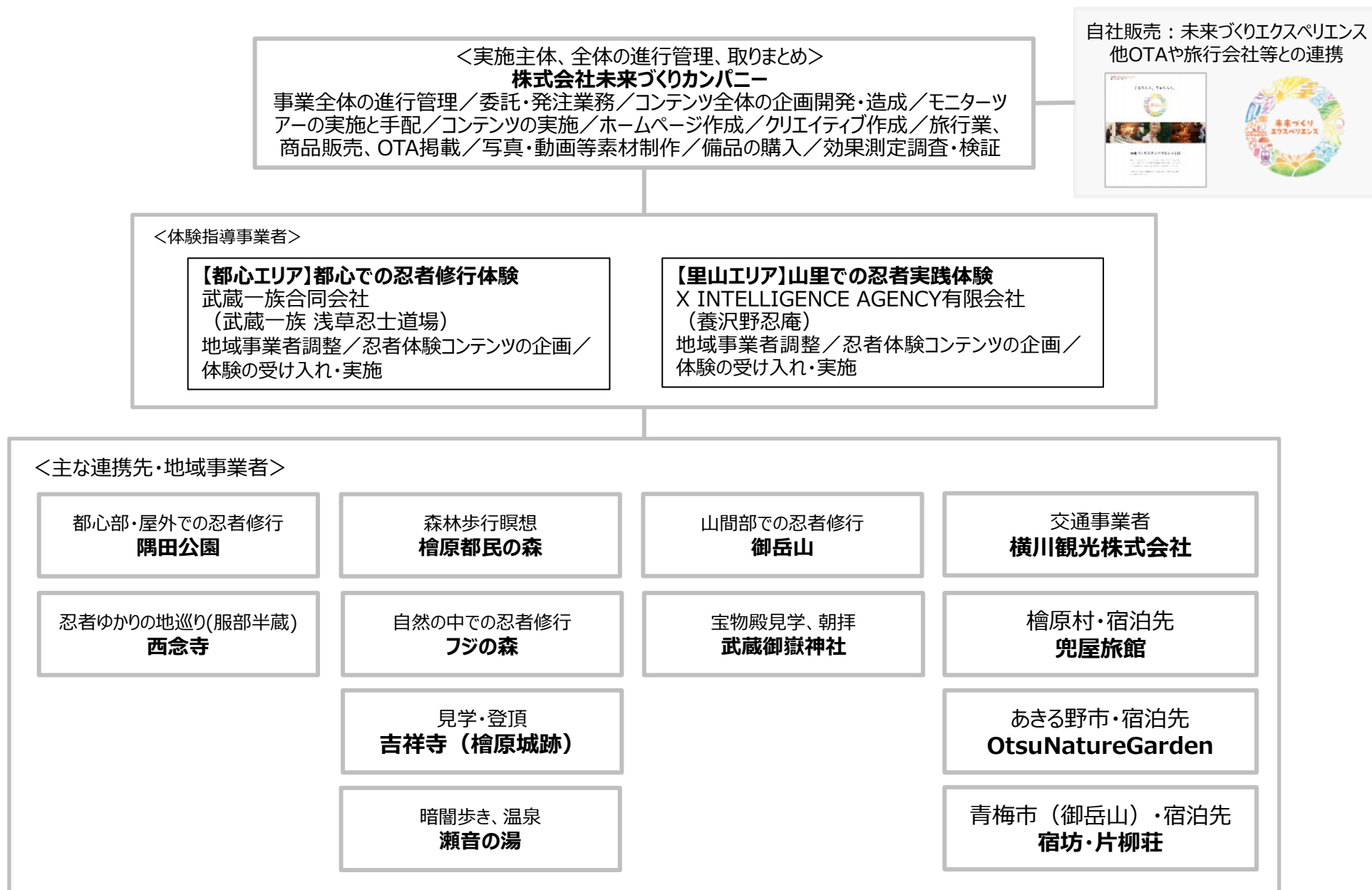


東京の都市と里山を舞台に、忍者の本質を学び、心身を鍛える特別な修行体験ツアー
東京を拠点とした長期滞在型・忍者(武道×アウトドア)ツーリズム

<期待される効果>

- ・**滞在時間と消費額の増加**：長期滞在型のパッケージツアーを造成することで、訪問者の滞在時間を延ばし、地域での消費を促進する。
- ・**未活用の地域資源の価値向上**：あまりインバウンド向けの観光資源として活用されてこなかった山間部の自然を、忍者のコンセプトと融合させ、新たな観光価値を創出する。
- ・**健康促進や防災への応用**：忍者修行で学ぶ身体操作や精神統一の技術は、地域住民の健康増進や災害時の生存スキルとしても活用できる可能性がある。

2. 実施体制



3. 本事業で解決に取り組んだ課題

- 忍者の課題／エンターテインメント要素と誤解される忍者像に対して、本来の忍者の精神性や身体性を深く学びたい本物志向層向けに、長期滞在型の忍者ツーリズムを展開。地域資源を活用し、都市と里山の魅力を「忍者」の視点で再評価し、国内外から選ばれる観光コンテンツを創出。
- 地域の課題／部隊の一つとなる多摩地域は年間を通じた観光が課題となっている。自然環境と忍者を融合した通年型観光プログラムを構築することで通年化。都市部で基礎を学び、里山で実践するストーリー性を活かし、閑散期の集客や外国人観光客の増加を図ります。

■ 忍者のイメージに対する課題

本来、『忍者』は日本文化の神髄を体感するための文化的なコンテンツである。しかし、映画、漫画、アニメの影響により、チャンバラやコスプレ、手裏剣投げといったエンターテインメント要素と誤解されることが多い。実際、世間にはエンタメ色の強い忍者体験コンテンツが数多く存在している。

しかし、本来の忍者とは、戦いを避け、隠密裏に情報を収集し、無事に帰還することを目的とする存在であった。そのため、**忍術の多くは自己防衛を基盤とし、強靱な身体と精神を鍛える術として発展してきた。**

本事業では、**忍術の持つ精神性や身体性を深く学びたい本物志向のターゲット層**に向けて、満足度の高い長期滞在型の忍者ツーリズムを創出する。これにより、地域資源を活用し、国内外から選ばれる観光コンテンツを確立するとともに、**東京の持つ都市と里山の魅力を「忍者」という視点で再評価し、新たな価値を生み出す。**

■ 地域的な課題

今回の舞台の一つとなる多摩地域の里山エリアは、東京都内にありながら豊かな自然を有する貴重な地域である。そのアクセスの良さと自然環境の魅力から、**夏季にはキャンプやBBQを目的とした観光客が集中し、交通渋滞の発生や環境負荷の増大**といったオーバーツーリズムの課題が生じている。一方で、**冬季を中心とした閑散期の集客が十分でなく、年間を通じた安定した観光需要の創出が課題**となっている。

さらに、他の観光地と比較して訪日外国人観光客の訪問割合も低いのが現状である。

こうした観光課題の解決策として、これまでインバウンド向け観光資源として十分に活用されてこなかった山間部の自然環境と「忍者」のコンセプトを融合させ、通年型の高付加価値な観光プログラムを造成する。都市部にある忍者体験事業者と連携し、**「基礎を都市部で学び、実践を里山で行う」というストーリー性のあるプログラムを構築**することで、都市エリアから里山エリアへの人の流れを生み出すことを目指す。

4. KPI、効果検証方法・結果

「コンテンツ、ツアーへの満足度」(モニターツアーの実施と評価)	効果検証方法：モニターツアー
(定量的目標) - モニターツアーの実施回数(最低1回) ⇒達成：7日間のモニターツアーを1回開催 - モニターツアー参加者数 4名以上(在日外国人を対象) ⇒達成：5名の参加者 - モニター参加者からのフィードバック回収率 100% ⇒達成：5名全員からアンケートを回収 - アンケート評価において満足度50%以上を達成 ⇒達成：全体験において50%以上を達成	
「地域での経済効果・観光消費額」地域への経済波及効果の向上を目的としたプログラム造成	効果検証方法：プログラム内容
(定性的目標) - 宿泊、飲食等の経済効果・観光消費額が期待できる忍者をテーマにした1週間の長期滞在型プログラムの企画・設計完了 ⇒達成：次年度以降も販売可 - 1週間の長期滞在型プログラムに加え、都心(浅草)・里山(多摩地域)での個別プログラムの造成 ⇒達成：個別でも販売可能。 (定量的目標) - 地域への経済効果：支払先となる連携地元事業者(宿泊施設、飲食店、観光施設など)の数 15社以上 ⇒未達成(達成見込み)：現在は約12の事業者と連携。 都心部では道場内で完結する傾向が強かったため、今後は食や宿泊などの連携事業者を増やし、地域への経済波及効果を拡大していく。 現在、都心部での宿泊先として2～3社の宿泊施設と連携を進めており、引き続きコンタクトを取っている。 また、食事場所としても複数の候補が挙がっており、事業連携に向けて調整を進めている。 加えて、今回のモニターツアーでは利用しなかったが、雨天時の体験場所として里山部も2事業者との連携を予定しており、今後具体的な協議を進める。 次年度の販売時には、15社以上の地域事業者との連携が達成される見通し。	
持続可能な運営モデルの確立	効果検証方法：タリフやマニュアル、宣伝素材
(定性的目標) - 事業継続のための連携事業者(宿泊施設、飲食店、体験施設等)との協力体制が確立する ⇒達成：次年度も継続して連携が可能な体制が築かれている。 - 品質にばらつきがなく、将来的な拡張や実施におけるPDCAが回せる体制になっているか ⇒達成：運営マニュアルおよび安全管理マニュアルを作成し、プログラムの品質のチェックと保持・向上につながる体制を整備。 - 継続的に実施ができる運営体制が確立しているか(旅行業スタッフ、インストラクター、通訳等の十分な人員) ⇒達成したが課題が残る：現時点では必要な人員が確保されているが、継続的かつ安定的な実施に向けた後継育成が課題として残る。 - 販売やプロモーションの為に素材や販売チャネルが確立されている。 ⇒達成：宣伝の為に写真や動画制作は素材を作成済み。販売情報サイトも日本語・英語で作成済み	

5. 実証実験（モニターツアー）の行程

実施概要

□ タイトル	Tokyo Ninja Training Experience Monitor Tour				
□ コンセプト	6泊7日の長期滞在型プラン 都心で行う忍者や武術の修行体験+里山で行う忍者や武術の実践体験				
□ 開催日時	2024/11/16（土）～ 2024/11/22（金）				
□ 開催地	東京都／都心部（台東区他）・里山部（檜原村、あきる野市、青梅市）				
□ 運営 （主なスタッフ）	企画、実施、全体統括				
	株式会社未来づくりカンパニー / MIRAI Creation Company Co., Ltd. 〒107-0052 東京都港区赤坂3-13-4 第3吉田ビル3階				
	全体責任者	豊田 敏也		大羽 昭仁	亀山 知熙
	都心エリア進行				
	武蔵一族合同会社（武蔵一族 浅草忍士道場） 〒111-0036 東京都台東区松が谷 3 丁目 1 - 1 3 Mets八番館 3階 Tel:090-3691-8165				
	責任者／担当者	（責任者）大内 大観		（指導者）月影	
	里山エリア進行				
	X INTELLIGENCE AGENCY有限会社 〒190-0171 東京都あきる野市養沢1252番地 養沢野忍庵 Tel:090-4286-0315				
	責任者／担当者	（責任者）甚川 浩志		（サポート）月影	
□ 参加者 （合計5名）	Marsel	男性	インドネシア	32歳	英語：ネイティブ、 日本語：挨拶レベル
	Jonathan	男性	オーストラリア	24歳	英語：ネイティブ 日本語：挨拶レベル
	Erin	女性	インドネシア	21歳	英語：ネイティブ 日本語：日常会話レベル
	Marisa	女性	香港・カナダ	54歳	英語：ネイティブ 日本語：挨拶レベル
	Kimberly	女性	ニュージーランド	31歳	英語：ネイティブ 日本語：挨拶レベル

スケジュール（簡略）

日次	行程
1	【都心エリア（浅草）での忍者体験】 午後：道場にてオリエンテーション、座学、書道体験 夕方：解散
2	午前中：浅草散策、公園にて忍者の身体操作法トレーニング 午後：忍者ゆかりの地散策 ※徒歩、電車移動 夕方：道場にて手拭い染物体験、解散
3	朝：道場にて忍具や武術などの忍者トレーニング 午後：市街に出て忍者の情報収集ミッション 夕方：道場にて剣術修行
4	午前中：道場にて振り返り、前半修了 昼：ハイヤーで里山エリアへ移動 【里山エリア（多摩）での忍者体験】 午後：森にて歩行瞑想 夕方：旅館にて座学、オリエンテーション
5	午前：森林エリアにて野外体験 午後：忍者ゆかりの地散策、山登り 夜：暗闇歩き訓練
6	午前：森林エリアにて忍者修行 午後：ハイヤーで御岳山（山岳集落）へ移動 夕方：神社の宝物殿にて武具見学
7	早朝：山岳エリアにて朝稽古 朝：神社にて参拝 午後：ハイヤーにて御岳山（山岳集落）から下山、解散

6-1. 実施記録（都心エリア画像）

【都心エリア(浅草)】

▼武蔵一族 忍士道場（オリエン、忍者修行、忍者六具の手拭い染め、習字）



▼市街、公園、寺社仏閣（散策、尾行ミッション、公園での屋外トレーニング、忍者ゆかりの地訪問(西念寺)）



6-2. 実施記録（里山エリア画像）

【里山エリア(多摩)】

▼フジの森（整地された自然の中での忍者修行、剣術稽古、森林作業）



▼養沢野忍庵 修行場（不整地踏破、崖地移動）



▼御岳山・山岳エリア（朝稽古、朝拝）



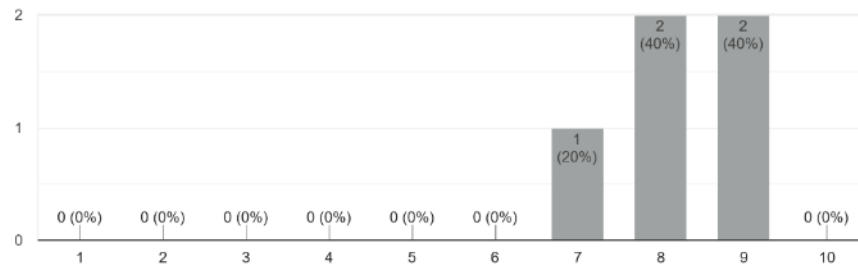
▼プロモーション動画（03:40）



7-1. アンケート結果(1)

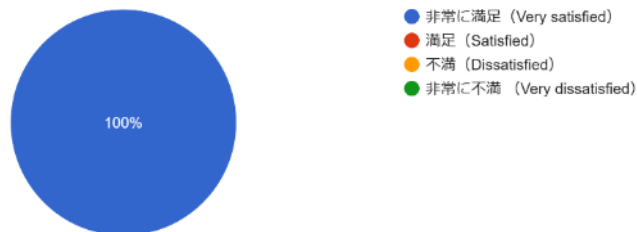
今回体験いただいたツアーについて、あなたのご友人や同僚、ご家族...riends, colleagues, and family?

5件の回答



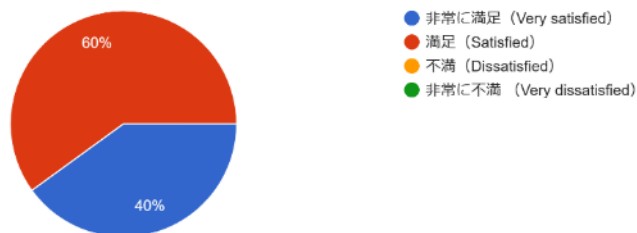
武蔵一族でのオリエンテーションやウェルカム演武、忍者名命名式は...eatly appreciate your feedback!

5件の回答



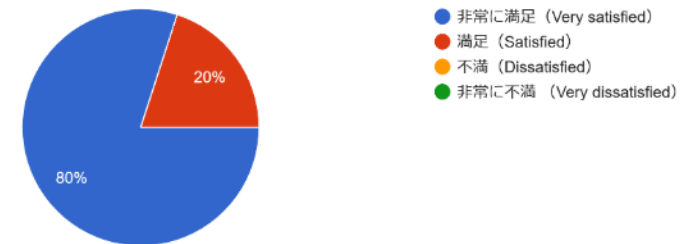
武蔵一族での書道体験はいかがでしたか？ご意見をお聞かせください。How was your calligraphy experience with the Musashi Clan? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



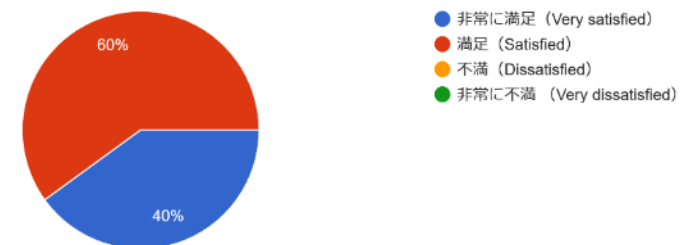
隅田公園での忍者修行はいかがでしたか？ご意見をお聞かせください。How was your ninja training experience at Sumida Park? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



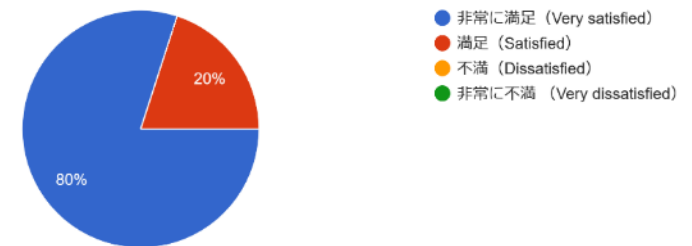
忍者巡礼ウォーク（西念寺）はいかがでしたか？ご意見をお聞かせください。How was your experience with the Ninja Pilgrimage Walk (Sainen-ji)? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



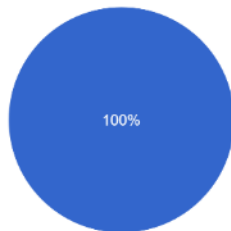
手拭い染め体験はいかがでしたか？ご意見をお聞かせください。How was your hand towel dyeing experience? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



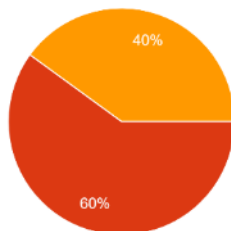
7-2. アンケート結果(2)

武蔵一族での忍者修行はいかがでしたか？（忍び道具、手裏剣、吹き...eatly appreciate your feedback!
5件の回答



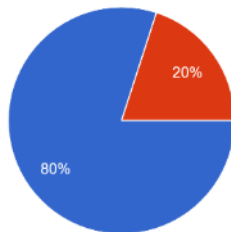
● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

忍者ミッション（街中での情報収集と尾行調査）はいかがでしたか？
ご意見をお聞かせください。 How was your ninja mission ...e would greatly appreciate your feedback!
5件の回答



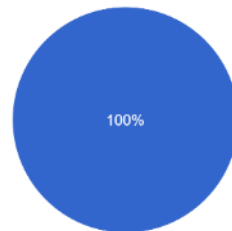
● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

武蔵一族での体験の振り返りはいかがでしたか？ ご意見をお聞かせください。 How was
your ninja training experience and reflection on th...i Clan? We would greatly appreciate your feedback!
5件の回答



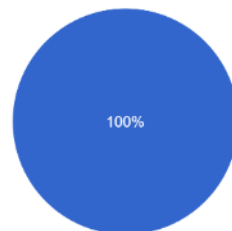
● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

都民の森での歩行瞑想はいかがでしたか？ ご意見をお聞かせください。 How was your walking
meditation experience at Tokyo Citizens' Forest? We would greatly appreciate your feedback!
5件の回答



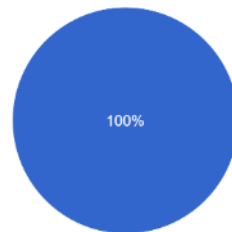
● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

兜屋旅館での滞在はいかがでしたか？（お部屋、お食事、サービスを含めて） How was your
stay at Kabutoya Ryokan? (Including the room, meal...vice) We would greatly appreciate your feedback!
5件の回答



● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

兜屋旅館での滞在はいかがでしたか？（お部屋、お食事、サービスを含めて） How was your
stay at Kabutoya Ryokan? (Including the room, meal...vice) We would greatly appreciate your feedback!
5件の回答

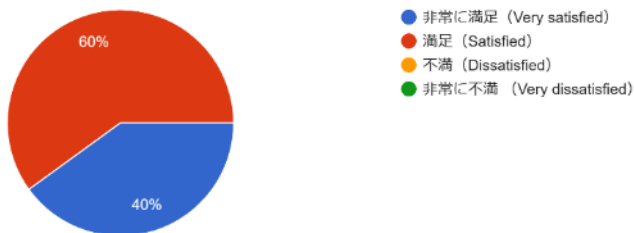


● 非常に満足 (Very satisfied)
● 満足 (Satisfied)
● 不満 (Dissatisfied)
● 非常に不満 (Very dissatisfied)

7-3. アンケート結果(3)

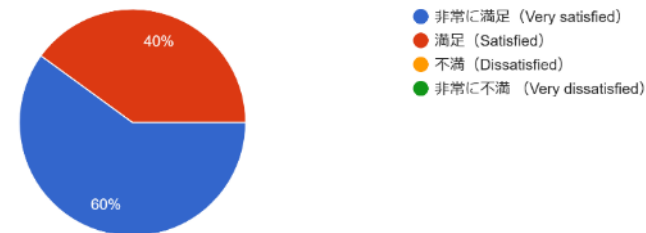
フジの森での野外活動はいかがでしたか？ How was your outdoor activity experience at Fuji no Mori? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



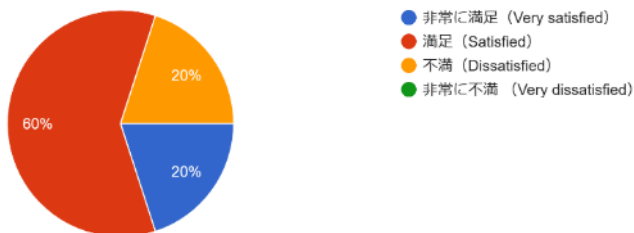
温泉施設（瀬音の湯）はいかがでしたか？ How was your experience at the hot spring facility, Seoto no Yu? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



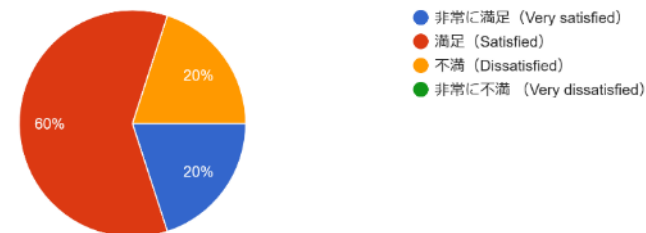
檜原城跡（吉祥寺）の見学はいかがでしたでしょうか？ How was your visit to the Hinohara Castle Ruins (Kichijoji)? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



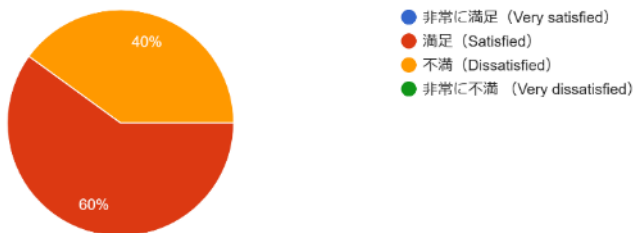
ネイチャーガーデンでの滞在はいかがでしたか？(お部屋、お食事、サービスを含めて) How was your stay at Otsu Nature Garden? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



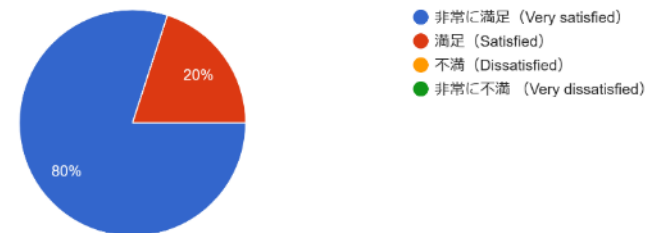
瀬音の湯裏庭での暗闇歩きはいかがでしたか？ How was your night walk in the backyard of Seoto no Yu? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



養沢野忍庵での忍者アクティビティ体験はいかがでしたか？ How was your ninja activity experience at Yozawa Yanin-an? We would greatly appreciate your feedback!

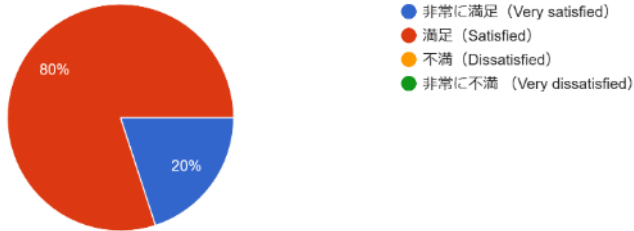
5件の回答



7-4. アンケート結果(4)

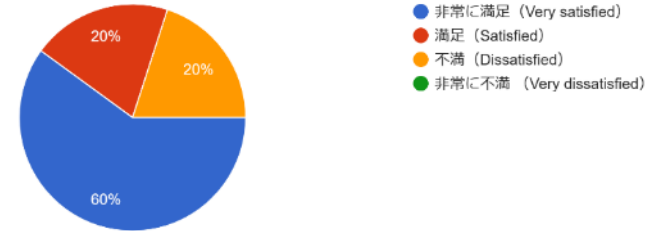
御嶽神社の宝物殿見学はいかがでしたか？ How was your visit to the Treasure Hall at Mitake Shrine? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



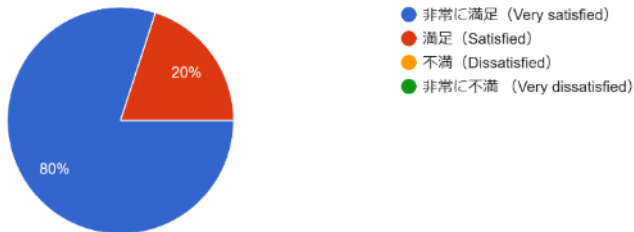
御嶽神社での朝の参拝はいかがでしたか？ How was your morning worship at Mitake Shrine? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



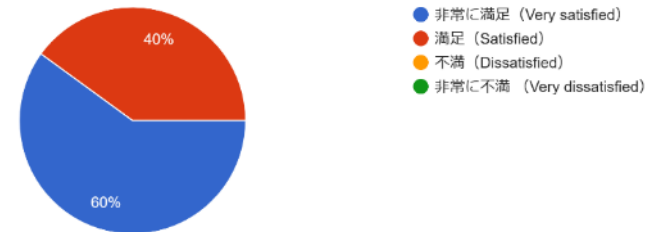
宿坊「片柳荘」での滞在はいかがでしたか？(お部屋、お食事、サービスを含めて) How was your stay at Shukubo Katayanagi-so? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



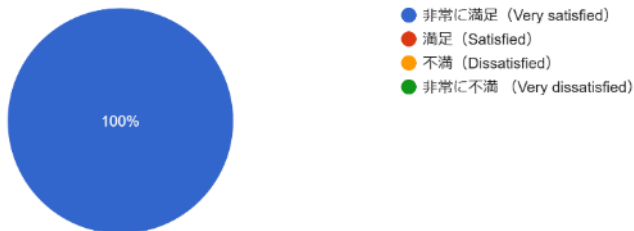
片柳荘と御岳ふれあいセンターでの最後の振り返りはいかがでしたか？ How was the final reflection session held at the Mitake Fureai Center...gi-so? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



御岳山での早朝トレーニングはいかがでしたか？ How was your early morning training at Mt. Mitake? We would greatly appreciate your feedback!

5件の回答



- 本事業で狙っていた本来の忍者の精神性や身体性を深く学びたい本物志向層向けに向けた忍者プログラムとして一定の評価を得た。
- 難易度と期間に関しては、参加者の日程・能力に合わせてプログラムをカスタマイズするサービスが事業を推進していく上で必要と考えられる。

意見・コメント（一部抜粋）

●体験内容に関して

- ・初日に忍者の感動的な歴史を聞いた後、**忍者として訓練できることを光栄**に思い、剣術を学んだり、先生の話の聞いたり、彼らが忍術にどれほど敬意を払っているかを聞くのは楽しかったです。
- ・とても楽しかったですが、もっと広い場所だったらよかったと思います。（道場内）
- ・天気は違いを生みます。すべてが素晴らしいのですが、**雨が降ると旅程や体験に影響**します。

●インストラクター、スタッフに関して

- ・彼らは素晴らしいです。とても誠実で、優しく、偏見がありません。**本当に人生を変える経験**でした。彼らから学べたことは、とても光栄に思います。
- ・ここにいる**全員が非常に親切で、優しいジェスチャー**をし、私は間違いなく歓迎され、その空間に必要とされていると感じました。
- ・通訳中に不正確な点がいくつか見つかった。これもコミュニケーションの問題でしょう。

●難易度に関して

- ・もし子供たちをターゲットにしたいのであれば、安全対策を実施する必要があります。
- ・私には、**チャレンジングさが足りなかった**ように思えました。**もっと肉体的にきつい課題を期待**していたのです。
- ・素晴らしい。**チャレンジとイージーが完璧に融合**していた。
- ・アクティビティの体力レベルを10段階で事前に評価し、**参加者の体力が足りない場合は代替案**を提示するといいかもかもしれません。

●期間に関して

- ・忍者だけをテーマとしたツアーとしては、**全体的に7日間**は長いです。
- ・3〜4日などの短いツアーがあれば素晴らしいと思います
- ・個人的には**5日間で十分**だと思います
- ・このような長さは珍しくありませんが、同時に日数が少ない2つ目のツアーを提供するのは良い方法だと思います。

●体験内容、難易度、期間に関しては以下の考えで改善していき、プログラムの魅力の向上、スムーズかつ安全な運営を目標とする。

(1) 体験内容に関して

全体的に、参加者の多くがツアーに高い満足度を示し、体験内容そのものに対する大きな不満や改善要望はほとんどなかった。しかし、一部の参加者からは、**各体験会場のインフラ面**に関する意見があり、「狭い」「古い」「雰囲気足りない」との声も一部であった。7日間のツアーでは複数の施設や場所での体験が必要になるため、すべての施設の設備や雰囲気を統一することは難しいものの、**快適性や没入感を損なわない工夫**が求められる。また、満足度は**天候の影響が大きい**点も課題として挙げられる。長期プログラムでは常に天候に恵まれるとは限らず、**悪天候時の代替案を事前に準備することが必要**。

(2) 難易度に関して

今回のモニターツアーでは、興味のある在日外国人を体力レベルを指定せずに募集し、20代から50代までの男女5名が参加した。結果として、**体力レベルの個人差も大きかった**為、「安全対策を強化すべき」との意見もあれば、「チャレンジ性が足りなかった」「簡単すぎた」という意見もあり、評価が分かれた。すべての参加者の満足度を満たすためには、
・事前の参加者アンケートで体力レベルを評価し、事前の選別や適切なグループ分けを行う
・プログラム実施中も体力レベルに応じた代替案を提示することが理想的だが、どこまで実施可能か慎重に検討する必要がある。

(3) 期間に関して

7日間の長期滞在型プログラムについては、「違和感はない」という意見もあった一方で、「**長すぎる**」という意見が多数であった。忍者文化の深い学びを提供するには7日間のスケジュールは決して長すぎるわけではありませんが、より多くのターゲットを集客するために、
・短期間のプログラムを用意する
・都市部と里山部を分け、別々の機会に参加できるようにする
・初級・中級・上級の3段階に分け、リピート参加を促進する
などの施策を検討することで、訪日機会を増やし、滞在時間を延ばすことができると考えられる。

8. 新たな課題や改善点

プログラムの安全性

一部の体験において、忍者のリアルな姿を追求するあまり、内容がハードになりすぎている、あるいはインストラクターの安全意識や指導が不十分であるとの指摘を受けた事例があった。これらの課題に対しては、既に**インストラクターへの指導強化や安全管理マニュアルの策定を実施し、再度モニターツアーを行うことで改善を図った**。

今後も旅行商品としての安全性を確保しつつ、どこまでリアルな忍者像を追求するのか、その**難易度のバランスを慎重に見極めながら指導を継続**する必要がある。



イマージブ観光へ、更なる磨き上げ

近年、単なる観光ではなく、現地の文化や歴史に深く没入できる『イマージブ観光（没入型観光）』が注目を集めている。本プログラムも同様に、参加者が忍者としての生き方を体験し、自然環境や歴史的背景に溶け込むことで、単なるアクティビティでは得られない本質的な学びや感動を提供することを目的としている。

今後、本プログラムの価値をさらに高め、より魅力的なイマージブ観光として発展させるためには、体験の深化とストーリーテリングの強化が不可欠である。

参加者が忍者の世界観に没入できるよう、より緻密なストーリー設計やプログラム構成を検討し、それに伴う演出の工夫も求められる。

また、指導者には忍者の技術や指導スキルに加え、ストーリーテリングを活用して参加者の没入感を高める専門的なスキルが必要となる。

販売に関する課題

本事業で造成した7日間のプログラムは、日付指定の募集型企画旅行として販売する場合、最少催行人員の確保など開催に至るまでのハードルが高く、特にインバウンド向けではその課題が一層顕著である。

そこで、販売方法としては、**今回造成した7日間のプログラムをモデルツアーとして位置づけつつ、受注型手配旅行（オーダーメイド型）を基本とし、参加希望者の人数や予算、希望内容をヒアリングした上で、最適なプランと見積もりを提示し、柔軟に対応する方針**を考えている。

また、募集型企画旅行（パッケージツアー）として販売する際には、**7日間のプログラムに加え、短縮版の3～5日間程度のツアーを造成**することで、より幅広いターゲット層に訴求できるよう工夫する。

販売チャネルについては、滞在型や高単価の商品はOTAでの販売が難しいため、Web広告やSNS、各種媒体を活用した宣伝を継続するとともに、海外の旅行会社との連携を強化し、効果的な販売戦略を構築していく必要がある。

インストラクターおよび通訳士の後継育成

現時点で直ちに深刻な問題となる状況ではないものの、本プログラムを指導できる忍者インストラクターの数が限られていることは、今後の課題の一つである。

特に里山エリアの事業者は少人数で運営しているため、現時点で事業の継続性には問題ないが、現在のメインインストラクターに代わる人材がいない状況にある。そのため、**都市部の事業者との連携強化や後継者の育成**が必要である。

また、通訳案内士についても複数名のスタッフを確保しているものの、高齢化が進んでおり、特に体力を要する里山エリアでの体験時には対応可能な通訳士が不足している状況にある。

今後は、**若手人材の確保や育成を進める必要があり、講習会や研修の実施**を既に始めている。

9. 次年度の自走化に向けた取組案・体制案

本事業を通して、実施プログラムの完成、地域事業者との連携、販売体制の構築など、次年度以降も販売が可能な体制が整っている状況である。

また、スタッフ人員の確保に関しては、指導できる忍者インストラクターの数が限られており、若手人材の確保や後継育成の課題があるが、次年度以降の自走化に関しては、直ちに深刻な問題となる状況ではない。

次年度は下記の取り組みを実施し、プログラム内容の強化と収益モデルの確立を目標とする。

① 事業の継続・発展に向けた連携

- 強化地域事業者とのパートナーシップ強化
 - ・宿泊施設、飲食店、体験施設などの地元事業者数の増加と連携を深め、パッケージプランを造成。
- インバウンドに強い国内外の旅行会社・OTAとの提携
 - ・受注型手配旅行(オーダーメイド)やパッケージツアーの販売強化を目的に、海外旅行会社やOTAと提携し、集客の多角化を図る。

② 事業運営体制の確立

- 運営マニュアル・安全管理体制の確立
 - ・既に作成した運営マニュアル・安全管理マニュアルを活用し、統一した品質でプログラムを提供できる体制を整備。
 - ・事業者間での研修を実施し、インストラクターや運営スタッフの質を担保する。
- 後継人材の育成・確保
 - ・忍者インストラクターや通訳スタッフの継続的な確保を目的に、研修制度を導入。
 - ・若手インストラクターの育成や、海外向けツアーに対応可能な語学堪能な人材の採用を推進。

③ プログラムの進化と多様化

- ターゲット層の拡大
 - ・既存の7日間プログラムに加え、短期間（3～5日間）や初心者向けプログラムを開発し、多様な参加者層に対応。
 - ・企業向け研修や学校向け教育プログラムとしての展開も検討。
- イマーシブ（没入型）観光としての深化
 - ・忍者体験のストーリーテリング強化や、忍者の世界観に没入できる演出を追加。

④ 収益モデルの確立

- 通年運営による安定収益化
 - ・持続可能な観光コンテンツとして、季節に合わせて通年開催できる体制の構築。今年度は、閑散期である冬季でも開催できるプログラムにて実施したが、寒さなどの影響で満足度が下がってしまうため、より冬の環境を活かせるような、冬季ならではの体験プログラムを開発に取り組む。
- 自主財源での事業の自走化
 - ・次年度以降は実際に販売を開始し、参加費収入を得ることで、自主財源を確立し、効果的なプロモーションや育成研修に回せるように体制を整える。



ミッション：
今までにない生活者発想の新しい価値で、
社会を良くしながら、持続的に稼ぐ仕組みを
創造し、社会課題の解決にチャレンジします。

主に4つのテーマを中心に業務領域とする



×



×



×



**コンサルティング・事業開発から
コミュニケーション・自社事業まで行う会社**

事業開発プロデュース
コンサルティング業務

コミュニケーション全般
社会課題×マーケティング

観光体験プログラム開発
社会課題体験プログラム開発

地域活性化業務
事業運営



大羽 昭仁

株式会社未来づくりカンパニー 代表取締役
ソーシャルビジネスプロデューサー
体験デザイナー
コミュニケーションデザイナー
一社) 未病息災推進協議会 理事

1962年愛知県田原市生まれ。名古屋大学卒業後、1985年株式会社博報堂入社。1989年九州支社にて地方博覧会や映画祭などを担当。2012年テーマ開発局へ異動。2018年3月博報堂を退社し、2018年6月に未来づくりカンパニー設立。現在、創業7期目を迎え、「観光」「環境」「食」「健康」をテーマに、課題先進国と言われる日本の社会課題の解決を目指している。最近では、日本特有の文化を啓蒙するインバウンド観光に加え、課題解決に向けた新たな技術×新価値創造で事業開発プロデュースの業務が主となっている。
著書：地域が稼ぐ観光2018年10月発売（宣伝会議）



株式会社 未来づくりカンパニー
代表取締役 大羽昭仁
担当 豊田 敏也

〒107-0052 東京都港区赤坂3-13-4
第3吉田ビル3階
TEL : 03-6230-9855 FAX : 03-6230-9856
info@miraidukuri.co.jp

